I·O DATA

# Bluetooth® 搭載
# ワイヤレスハンズフリーアダプター

Wireless Handsfree Adaptor

**PDI-B902/MV**

Bluetooth®

149154-02

# 目　次


**はじめに** …… 1
**ご利用いただくにあたって** …… 1
**安全上のご注意** …… 2
本体、内蔵電池、充電用機器共通 …… 3
本体について …… 6
内蔵電池について …… 8
充電用機器について …… 9
**取扱い上のお願い** …… 11
**携帯電話の暗証番号について** …… 12
**無線通信と規格認定について** …… 13

**ご使用になる前に** …… 14
本製品ができること …… 14
パッケージの内容を確認する …… 15
各部の名称と機能 …… 16
ＬＥＤについて …… 17
**本製品の使い方** …… 19
導入の流れ …… 19
G-BOOK対応カーナビ画面構成 …… 20
**① 本体の充電** …… 21
**② G-BOOK対応カーナビの情報記憶** …… 22
本製品の取り外しと電源制御について（共通操作） …… 28
**③ G-BOOK対応カーナビとのペア登録** …… 29
**④ 電話帳をG-BOOK対応カーナビへ転送** …… 36
**⑤ ハンズフリー通話** …… 43
ハンズフリー通話から携帯電話への音声切り替え …… 44
**⑥ データ通信** …… 45
**⑦ヘルプネット** …… 46

**付録** …… 47
困ったときには …… 47
主な仕様 …… 51
お問い合せ …… 52

# はじめに

このたびは、ワイヤレス・ハンズフリーアダプター「PDI-B902/MV」（以降本製品と記載しています。）をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。ご使用の前に、本製品取扱説明書を必ずお読みいただき、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるようにお手元に大切に保管してください。

# ご利用いただくにあたって

◆本製品は携帯電話及びトヨタ純正G-BOOK対応DVDボイスナビゲーションシステム（G-BOOK対応カーナビ）*で使用可能なワイヤレス・ハンズフリーアダプターです。それ以外の機器との接続・動作については（株）アイ・オー・データ機器までお問い合わせください。
*対応カーナビはBluetooth機能搭載のものに限ります。

◆お使いの携帯電話は、携帯電話に付属している取扱説明書に従って操作してください。

◆サービスエリア内でも電波の届かない所では通話できません。また、電波状況の悪い所では通話できないこともあります。なお、通話中に電波状況の悪い所へ移動すると、通話が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。

◆携帯電話および本製品は電波を使用しているため、第三者に通話を傍受される可能性が無いとはいえませんのでご留意ください。

◆本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等は行っておりませんので、予めご了承ください。
(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or lossless arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)

以下の商品名等は、各社の商標または登録商標です。
G-BOOK：トヨタ自動車（株）
Bluetooth®は、その商標権者が所有しており、株式会社アイ・オー・データ機器はライセンスに基づき使用しています。
その他、製品名等は一般に各社の商標または登録商標です。

# 安全上のご注意

安全にお使いいただくために必ずお読みください。
この「安全上のご注意」には、本製品を使用するお客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、守っていただきたい事項を記載してあります。

◆本文中のマークの意味は次のようになっています。

| | |
|---|---|
| ⚠危険 | この表示は「人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容」を示しています。 |
| ⚠警告 | この表示は、「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。 |
| ⚠注意 | この表示は「人が損害を負う可能性が想定される内容や物的損害の発生が想定される内容」を示しています。 |
| お願い | 性能を十分発揮できるように、お守りいただきたい事項です。 |

◆絵表示の意味は次のようになっています。

| | |
|---|---|
| | 絶対におこなわないでください。 |
| | 分解をしないでください。 |
| | 必ず指示に従い、実施してください |
| | 電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。 |

# 本体、内蔵電池、充電用機器共通

## ⚠危険

**必ず、下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。**

必ず専用の周辺機器をご使用ください。発熱・発火・破裂・故障・漏液の原因となります。

高温になる場所（炎天下のダッシュボードの上など）や引火性ガスの発生するような場所での使用や放置はしないでください。発火・破裂・故障・火災の原因となります。

火の中に投入したり、加熱しないでください。発火・破裂・火災の原因となります。

接続端子をショートさせないでください。また、接続端子に導電性異物（金属片・鉛筆の芯等）が触れたり、内部に入れないようにしてください。火災や故障の原因となります。

充電専用ACアダプターをコンセントに差し込む場合、電源プラグに金属製のストラップやアクセサリーなどを接触させないでください。

電子レンジや高圧容器に入れないでください。発熱・破裂・発火の原因となります。

# 本体、内蔵電池、充電用機器共通

## ⚠危険

**必ず、下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。**

禁止

落下させる、投げつけるなどの強い衝撃を与えないでください。破裂・発熱・発火・漏液・故障の原因となります。

禁止

屋外で雷鳴が聞こえたときは使用しないでください。落雷・感電の恐れがあります。

分解禁止

分解や改造をしないでください。故障・発火・感電・障害の原因となります。万一、改造などにより本製品・車両などに不具合が生じても一切の責任を負いかねます。

禁止

水などの液体をかけたりしないでください。また、水などが直接かかる場所など湿気の多い場所での使用、または濡れた手での使用は絶対しないでください。感電や電気回路のショート、腐食による故障の原因となります。（雨天・降雪中、海岸、水辺などでの使用は特にご注意ください。）万一、液体がかかってしまった場合には直ちに携帯電話から本製品をはずしてください。水濡れや湿気による故障は保証外となり、修理ができません。

禁止

充電端子やその他接続端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。

# 本体、内蔵電池、充電用機器共通

## ⚠注意

**必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。**

直射日光のあたる場所（自動車内など）や高温になる所、極端に低温になる所、湿気やほこりの多い所に保管しないでください。変形や故障の原因となる場合があります。

ぐらついた台や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。落下してケガや破損の原因となります。また、衝撃などにも十分ご注意ください。バイブレータ設定中は特にご注意ください。

幼児の手の届く場所には置かないでください。傷害などの原因となる場合があります。

湿気の多い場所で使用しないでください。身につけている場合は汗による湿気が故障の原因となる場合があります。水漏れや湿気による故障と判明した場合は保証の対象外となり、修理ができません。

使用中に煙が出たり、においがする、異常な音がする、発熱しているなどの異常が起きたら使用しないでください。異常が起きた場合は携帯電話から本製品をはずし、弊社サポートセンターまでご連絡ください。また、落下したり、破損した場合などもそのまま使用せず、上記にご連絡ください。

お客様による修理等は危険ですから、絶対にしないでください。

充電専用ACアダプターを使用中に本体・（内蔵電池）・充電用機器に長時間、触れないでください。低温やけどの原因となる場合があります。

コンセントや配線器具の定格を越える使い方はしないでください。たこ足配線などで定格を越えると、発熱による火災の原因となります。

# 本体について

## ⚠危険

**必ず、下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。**

厳守

交通事故の原因になりますので、自動車を運転中はハンズフリー通話以外は使用しないでください。運転者がハンズフリー通話以外で使用する場合は、駐車を禁止されていない安全な場所に止めてからご使用ください。

禁止

航空機の運行の安全に支障をきたす恐れがありますので、航空機内では携帯電話から本製品をはずしてください。

禁止

植え込み型心臓ペースメーカーや医療電気機器のお近くでは、電波によりそれらの装置・機器に影響を与える恐れがありますので、携帯電話から本製品をはずしてください。

禁止

高精度な電子機器の近くでは携帯電話から本製品をはずしてください。電子機器に影響を与える場合があります。

# 本体について

## ⚠注意

**必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。**

禁止

キャッシュカード・フロッピーディスク等の磁気を帯びたものを近づけないでください。記録内容が消去される場合があります。

皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。

厳守

| 使用箇所 | 使用材料 | 表面処理 |
|---|---|---|
| 外装ケース（外側部） | ABS 樹脂 | アクリル系 UV 硬化塗装処理（下地塗装アルミ含有） |
| 外装ケース（操作ボタン（SET）） | ABS 樹脂 | —— |
| 外装ケース（ロック解除ボタン） | ABS 樹脂 | アクリル系 UV 硬化塗装処理（下地塗装アルミ含有） |

禁止

携帯電話と本製品を装着した状態で振り回さないでください。傷害や破損の原因となります。

禁止

自動車内で使用した場合、車種によりまれに車載電子機器に影響を与えるものがあります。安全走行を損なう恐れがありますので、そのような場合は使用しないでください。

# 内蔵電池について

内蔵電池は、リチウムイオン電池です。

**⚠危険**

**誤った扱いをすると、発熱・漏液・破裂の恐れがあり危険です。**
**必ず下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。**

分解禁止

お客様自身での内蔵電池の取り外しは故障の原因となりますので絶対にしないでください。

分解禁止

分解・改造をしたり、直接ハンダ付けをしたりしないでください。電池内部の液が飛び出し目に入ったりして失明などの事故や、発熱、発火、破裂の原因となります。

禁止

ストーブなどの熱源のそばに放置しないでください。発熱、破裂、発火の原因となります。

# 充電用機器について

## ⚠警告

**誤った取扱いをすると、発熱・漏液などの恐れがあります。下記の警告事項をよくお読みになってからお使いください。**

電池が漏液したり異臭がする時には直ちに火気より遠ざけてください。漏液した電解液に引火し、破裂、発火する原因となります。

電池が漏液して液が目に入った時は、こすらずに水道水などのきれいな水で十分洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。放置すると液により、目に障害を与える原因となります。

電池が漏液して液が皮膚や衣服に付着した場合には、こすらずに水道水などのきれいな水で洗い流してください。皮膚がかぶれたりする原因となります。

電源の接続は必ず添付のACアダプターで行ってください。本製品を添付の専用ACアダプターを介さずに、直接電源コンセントや自動車のシガーライター差込口に接続しないでください。感電したり、高い電圧が加えられることによって、過大な電流が流れ、内蔵されている電池を漏液、発熱、破損、発火させる原因となります。

電池の交換はご自分でしないでください。火災や感電、やけど、故障の原因となります。本製品の電池は製品に内蔵されています。

充電時、所定の充電時間約 6 時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を停止してください。内蔵されている電池が発熱、破裂、発火の原因になるおそれがあります。

火のそばや炎天下駐車の車の中などでの充電はしないでください。
高温になると、危険を防止するための保護機構が働き、充電できなくなったり、保護機構が損傷し、異常な電流や電圧で充電され、発熱、破損、発火の原因となります。

# 充電用機器について

## ⚠注意

**誤った取扱いをすると、発熱・発火・漏液・故障・物的損害などの恐れがあります。必ず下記の注意事項をお読みになってからお使いください。**

禁止

直射日光の当たる場所、炎天下駐車の車内など、高い温度になる場所に放置しないでください。電池を漏液させる原因となるおそれがあります。

禁止

保護機構に損傷を与える可能性のある静電気が発生する場所で使用しないでください。危険防止のための保護機構が組み込まれています。保護機構がこわれ発熱、破裂、発火の原因となるおそれがあります。

厳守

常温（20℃±5℃）で使用してください。低温下では使用時間が短くなります。低温下の使用では、電池の性能を十分発揮できません。できるだけ常温（20℃±5℃）でご使用ください。

注意

電池には寿命があります
十分に充電した電池で使用時間が著しく短くなってきた時は、電池の寿命です。なお、電池の寿命は使用状態などによっても異なります。

注意

電池は消耗品ですので、保証の対象にはなりません。

厳守

電池の充電方法については、本書をよくお読みください。

禁止

電池の充電温度範囲は次の通りです。この温度範囲以外での充電はしないでください。電池を発熱、破損させる原因となるおそれがあります。
充電：5℃～35℃

厳守

充放電してください。長期間ご使用にならなかった電池は十分に充電されないことがあります。電池は長期間使用しない場合でも、1ヶ月に一度を目安に充放電を行ってください。

禁止

長時間（6時間以上）の充電はしないでください。

# 取扱い上のお願い

## 1.本体・内蔵電池・充電用機器共通

◆無理な力がかかると内部の基板や接続端子等が破損し故障の原因となりますので、ズボンやスカートのポケットに入れたまま座ったり、カバンの中で重いものの下になったりしないよう、ご注意ください。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。

◆極端な高温・低温・多湿はお避けください。（周囲温度5℃～35℃、湿度35%～85%の範囲内でご使用ください。）

◆ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。

◆接続端子（携帯電話装着側、充電側）をときどき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となる場合があります。

◆汚れた場合は柔らかい布で乾拭きしてください。ベンジン・シンナー・アルコール・洗剤等を用いると外装や文字が変質する恐れがありますので使用しないでください。

◆通話中や充電中など、温かくなることがありますが異常ではありません。

◆本製品を廃棄する時は、普通のゴミと一緒に捨てないでください。電池を内蔵していますので、お近くの販売店にお持込ください。

## 2.本体について

◆本体（筐体裏面）に貼ってあるシールは、本製品が電波法および電気通信事業法により許可されたものであることを証明するものですので、はがさないでください。

◆本製品には内蔵電池としてリチウムイオン充電池を使用しています。
リチウムイオン充電池はリサイクル可能な資源です。
本製品を廃棄する場合は分解せず、弊社修理センターに問い合わせください。

**お問い合わせ先**

**株式会社アイ・オー・データ機器　修理センター**
**TEL 076-260-3617**

◆Bluetooth通信において通信機器間の距離や障害物、電波状況、相手機器により通信速度や通信距離は異なります。

## 3.内蔵電池について

◆夏期、閉めきった車内に放置するなど極端な高温や低温環境では、電池の容量が低下しご利用できる時間が短くなります。また、電池の寿命も短くなります。
◆内蔵電池には寿命があります。充電しても機能が回復しない場合は寿命ですので、新しいPDI-B902/MVを購入ください。内蔵電池のみの無償・有償交換はいたしません。なお、寿命は使用状態などによって異なります。

## 4.充電用機器について

◆ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから外してください。
◆付属のACアダプタを本製品以外には、使用しないでください。
◆本製品を充電する場合には、付属のACアダプタ以外を使用しないでください。

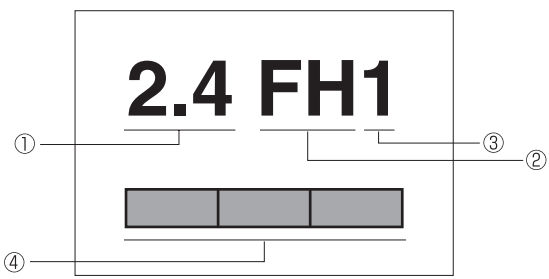
# 携帯電話の暗証番号について

◆本製品をご使用いただく前に、携帯電話の暗証番号を必ずご確認ください。
◆携帯電話の暗証番号は本製品の一部機能を使用する際に「9999」に一時的に変更する必要があります。そのため、お客様が設定されている暗証番号はお忘れにならないようご注意ください。
◆携帯電話の暗証番号は秘密保持及び誤操作防止のために使用される大切な暗証番号ですので、必ず控えておいてください。

# 無線通信と規格認定について

本製品の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。

表示記号の説明




① 2.4GHz 帯を使用する無線機器を示します。
② 変調方式が「FH-SS 方式」であることを示します。
③ 想定される与干渉距離が10m 以下であることを示します。
④ 2,400MHz～2,483.5MHz の全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避不可であることを示します。

本製品は、電波法および電気通信事業法による端末機器技術基準適合認定を受けた端末機器です。

# ご 使 用 に な る 前 に

## 本製品ができること

**◆オートパワーON／OFF**

- 携帯電話の接続端子へ装着するだけで本製品は自動的に電源がONとなります。
- 携帯電話の接続端子から取り外すだけで本製品は自動的に電源がOFFとなります。

**◆ハンズフリー通話**

- トヨタ純正ナビゲーション（以降、G-BOOK対応カーナビ）と本製品のペア登録を一度行うと、いつでも無線通信によるハンズフリー通話が可能です。
- 車内（ペア登録済みG-BOOK対応カーナビ）に本製品を装着した携帯電話を持ち込むだけで自動的にハンズフリー通話準備状態（待ち受け）となります。

**◆電話帳転送**

- 携帯電話の電話帳（名前、ヨミガナ、電話番号）を最大500 件まで、G-BOOK対応カーナビへ転送可能です。
- G-BOOK対応カーナビの電話帳から簡単に発信可能です。
- 着信時は、電話帳に登録されている名前がG-BOOK対応カーナビへ表示されます。

**◆データ通信**

- 回線交換方式でデータ通信を行い、G-BOOKサービスの利用が可能です。

**◆ヘルプネット**

- ヘルプネットセンターへ接続し、位置情報の転送と、オペレータとのハンズフリー通話が可能です。

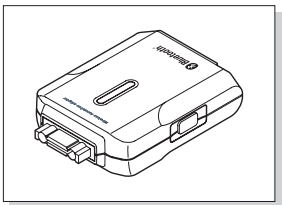
**◆対応携帯電話**

- 対応する携帯電話については、弊社ホームページをご覧ください。

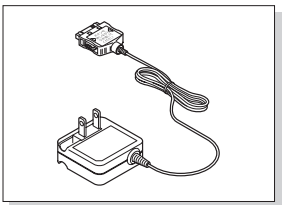
本製品が利用できるG-BOOK対応カーナビはBluetooth機能搭載のものに限ります。

## パッケージの内容を確認する

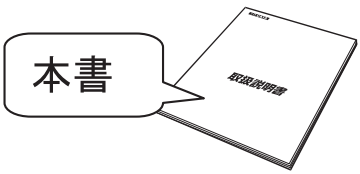
パッケージには、次のものが同梱されています。お使いになる前に、すべて揃っているかをご確認ください。尚、梱包には万全を期していますが、万一不足品、破損品がありましたら直ぐに販売店までご連絡ください。



PDI-B902/MV本体 1 個



充電専用ACアダプタ 1 個



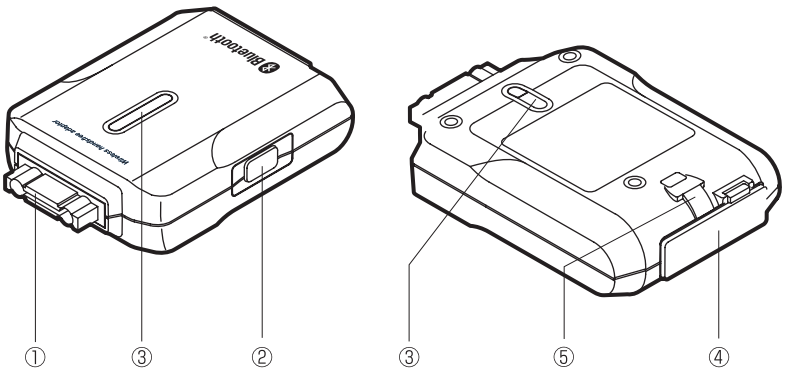

取扱説明書（本書） 1 冊

・無線注意ラベル 1 枚

・保証書 1 枚

## 各部の名称と機能

本体の各部の名称とその機能を説明します。




### ①携帯電話接続端子

携帯電話と本製品を接続する外部コネクタです。

### ②サイド操作ボタン（SET）

本製品で各種操作を行うときのボタンです。

### ③ＬＥＤ

本製品の各種状態を表示します。（表・裏の両方で同じ動作になります）

### ④充電接続端子

本製品内蔵電池を充電するときに、充電専用ACアダプタを接続する外部接続端子です。

### ⑤ストラップ取り付け穴

ストラップを取り付けます。

## LEDについて

本製品本体には、2色発光LEDがひとつ用意されています。

◆専用充電ＡＣアダプタでの充電

| LEDの状態 | 充電状態 |
|---|---|
| 赤色点灯 | 充電中 |
| 消灯 | 充電完了 |

◆携帯電話接続

| LEDの状態 | 接続状態 |
|---|---|
| 緑色点滅（0.5 秒） | 準備ＯＫ |
| 消灯 | G-BOOK対応カーナビと未接続 |
| 緑色点灯 | G-BOOK対応カーナビと接続中<br>（運用モード、待ち受け状態） |
| 赤色点滅 | 充電要求（内蔵電池切れ） |

◆G-BOOK対応カーナビ情報記憶

| LEDの状態 | 情報記憶状態 |
|---|---|
| 赤色点滅 | 実行中 |
| 緑色点灯 | 記憶成功 |
| 赤色点灯 | 記憶失敗 |

◆G-BOOK対応カーナビペア登録

| LEDの状態 | ペア登録状態 |
|---|---|
| 赤色・緑色交互点滅 | 実行中 |
| 緑色点灯 | 登録成功<br>（G-BOOK対応カーナビと接続中） |
| 赤色点灯 | 登録失敗 |

◆G-BOOK電話帳転送

| LEDの状態 | 転送状態 |
|---|---|
| 緑色点滅 | 実行中 |
| 緑色点灯 | 登録成功<br>（G-BOOK対応カーナビと接続中） |
| 消灯 | 登録失敗 |

メ　モ

# 本製品の使い方

## 導入の流れ

本製品の導入は次の手順で行います。

### 準備モード


1.本製品の本体を充電します ……21ページ
▼
2.G-BOOK対応カーナビの情報を記憶します ……22ページ
▼
3.G-BOOK対応カーナビとペア登録をします ……29ページ


### 運用モード


4.G-BOOK対応カーナビへ携帯電話の電話帳を転送します 36ページ
5.G-BOOK対応カーナビとハンズフリー通話を行います ‥43ページ
6.G-BOOK対応カーナビとデータ通信を行います ……45ページ
7.G-BOOK対応カーナビでヘルプネットが利用できます ‥46ページ

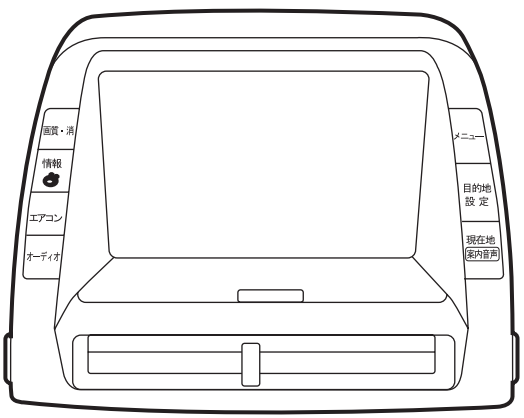

Memo

運用モードは、本製品本体の上面LEDで確認できます。緑色点灯の場合は、G-BOOK対応カーナビと接続状態にあり、いつでも運用モードがご利用いただけます。LEDが消灯の場合は、G-BOOK対応カーナビとは未接続のため運用モードをご利用になれません。

## G-BOOK対応カーナビ画面構成

G-BOOK対応カーナビの画面の構成を説明します。お手元にG-BOOK対応カーナビの取扱説明書を用意頂き、併せて参照ください。

G-BOOK対応カーナビ画面構成




(注)機種によって、ボタンの配置が異なる場合があります。

本製品の各機能を実行するときに使用する操作は、操作パネルの**『情報・G』**とナビ画面（タッチパネル）です。操作パネルの位置及びナビ画面の構成等はG-BOOK対応カーナビの機種により異なります。
本製品との接続状態（運用モード）は、**『電話関連画面』**の最上部に表示される以下の２つのマークでご確認いただけます。詳細はG-BOOK対応カーナビの取扱説明書を参照ください。

### 『ＢＴ』マーク

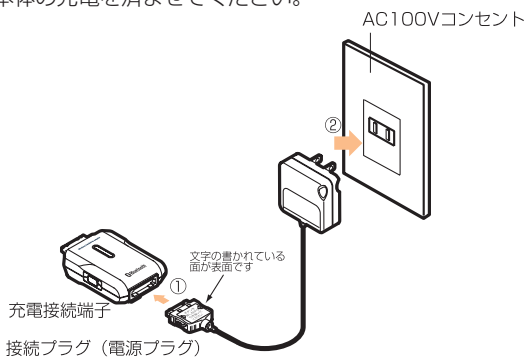
本製品と接続状態にあるとＢＴマークが表示されます。青色はBluetooth 電波が良好状態を示し、黄色は電波の届くぎりぎりの限界にいることを示します。無表示は電波が届いていません。

### 『電界強度』マーク

携帯電話の電界強度を示します。携帯電話に表示されているアンテナ情報とは異なる場合があります。

# ①本体の充電

本製品出荷時は、本体が十分に充電されていません。初めて本製品をお使いになる方は、最初に本体の充電を済ませてください。




①充電専用ACアダプタの接続プラグを本体の底部キャップを外し充電接続端子へ差し込みます。
→正しい向きでカチッと音がするまで差し込んでください。
（プラグに文字の書いてある面が表面です。）
②充電専用ACアダプタの電源プラグを引き出し、ACコンセントに差し込みます。
→LEDが赤く点灯します。

Memo

充電時間は約2時間かかります。充電が完了すれば、LEDは消灯します。
フル充電で連続通信時間（約3時間）、連続待受時間（約10時間）となります。
内蔵電池には寿命があります。出来る限り電池の寿命を延ばすために、LEDが赤点滅になりましたら充電を行うようにしてください。

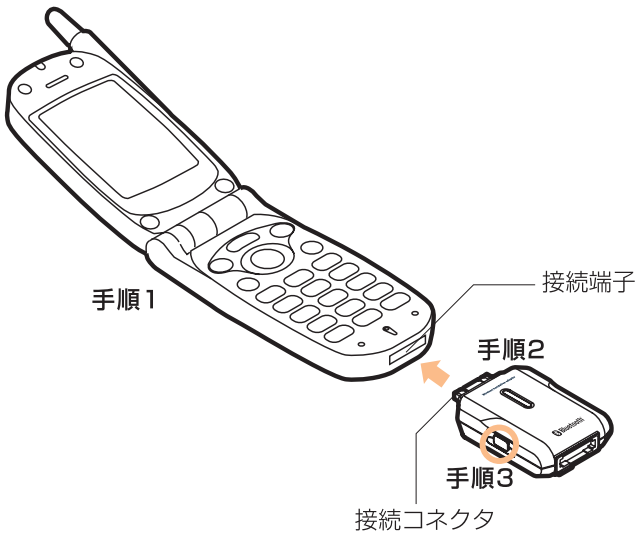
注意 **本製品で電話機本体の充電はできません。**

**充電完了後は、LEDが消灯し本体及びコンセントから充電専用ACアダプタを取り外してください。**

**充電中は、ハンズフリー等の各機能はご使用になれません。**

# ② G-BOOK対応カーナビの情報記憶

ハンズフリー通話をするためには、G-BOOK対応カーナビの情報を本製品本体へ記憶する必要があります。



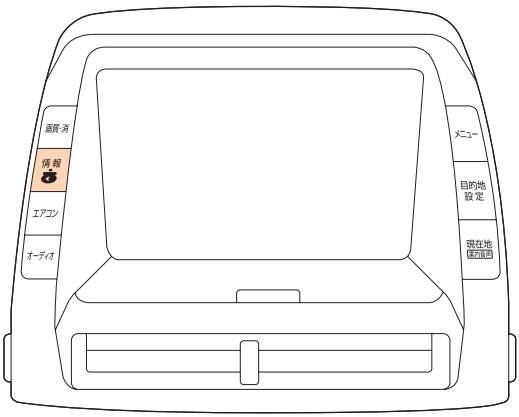

**手順1 携帯電話の電話帳へG-BOOK対応カーナビ情報を登録します。**

- 携帯電話の電源が入っていることを確認してください。
- 携帯電話の取扱説明書を参照して、携帯電話本体に設定されている暗証番号を『9999』に一時的に変更してください。
- 携帯電話の取扱説明書を参照して、電話帳のメモリ 0 番の内容を確認します。既に使用されている場合は、電話帳内容（名前、ヨミガナ、電話番号）をメモに控え、メモリ 0 番を削除してください。
- G-BOOK対応カーナビ情報は、G-BOOK対応カーナビの『Bluetooth 詳細設定』画面で確認いただけます（以降の手順参照）してください。

注意

**本製品と電話機を接続する場合は、コネクタの向きに注意してください。向きが違ったまま無理に差し込むと故障の原因になります。電話機によってコネクタの場所や向きが異なりますので、電話機の取扱説明書で必ず確認してください。**

手順1-①『情報・G』を選択し、情報画面を表示させます。




手順1-②『TEL』をタッチし、電話画面を表示させます。

次ページへ ▶▶▶

手順1-③『設定』をタッチし、電話設定画面を表示させます。

手順1-④『▽次』をタッチし、次画面を表示させます。

手順1-⑤ Bluetooth 電話の『設定』をタッチし、Bluetooth 詳細設定画面を表示させます。

手順1-⑥ G-BOOK対応カーナビ情報記憶に必要な情報が画面に表示されます。

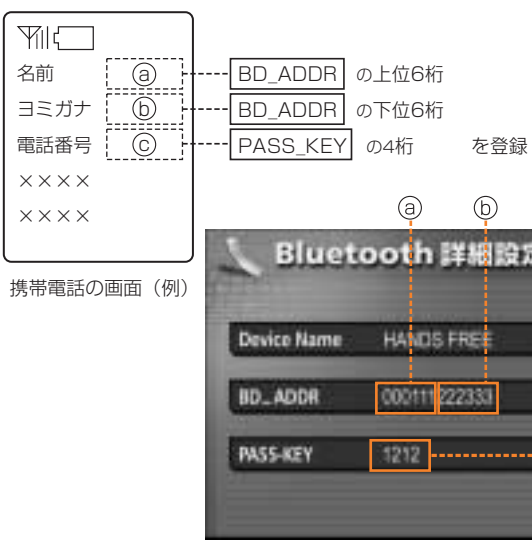
Memo

G-BOOK対応カーナビ情報記憶に必要な情報は2つです。
BD_ADDR（12 桁の英数字列）と PASS-KEY（4 桁の数字列）です。

次ページへ ▶▶▶

携帯電話の取扱説明書を参照して、『メモリ0番』に BD_ADDR と PASS-KEY を登録します。

| 電話帳 | ナビ情報 | 使用文字 | 備考 |
|---|---|---|---|
| 名前 | BD_ADDR 上位6 桁 | 半角英数字 | 0～9,a～f,A～F |
| ヨミガナ | BD_ADDR 下位6 桁 | 半角英数字 | 0～9,a～f,A～F |
| 電話番号 | PASS-KEY4 桁 | 半角数字 | 1212（初期値） |



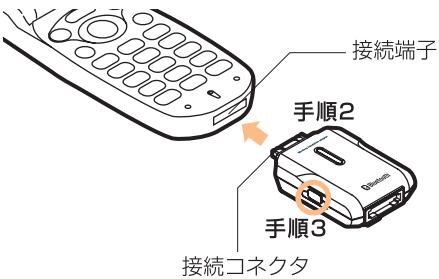

**G-BOOK対応カーナビのPASS-KEYの初期値は「1212」となっています。もしお客様自身でPASS-KEYを変更された場合は、変更したPASS-KEYの数字4 桁を『メモリ0番』の電話番号に登録してください。**

**手順2** 携帯電話の取扱説明書を参照して本製品のコネクタを奥まで差し込みます。

**手順3** 本製品のサイド操作ボタンを10秒間以上長押しします。LEDが赤点滅するまで押し続けてください。（書き込みが行われます）

書き込み時の点滅パターンは以下のようになります。

| 1～3 秒 | 3～10 秒 | 10 秒～登録開始 | 登録完了 |
|---|---|---|---|
| 消灯 | 緑点滅 | 赤点滅 | 緑点灯 |



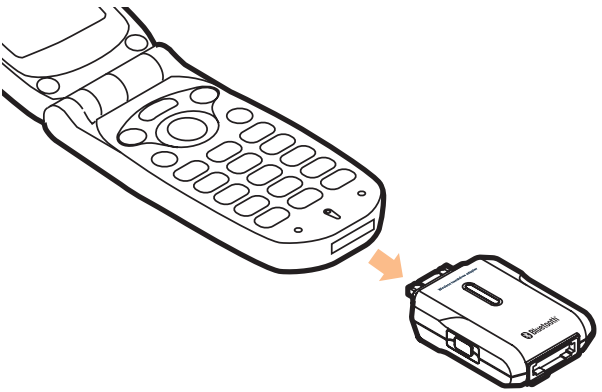

**携帯電話の機種によっては本体の接続コネクタが差し込みしにくい場合や、アンテナを伸ばした状態でなければ差し込めない機種があります。**

Memo

G-BOOK対応カーナビ情報記憶中は、LEDは赤色点滅し、しばらくして記憶が成功すると緑色に点灯します。失敗すると赤色に点灯します。
赤色点灯した場合は以下を確認してください。
A．暗証番号.が9999 に一時的に設定されているかどうか
B．メモリ 0 番へ登録したG-BOOK対応カーナビ情報の書式ミス
書式について
名前　　半角英数字6文字
フリガナ　半角英数字6文字
電話番号　半角数字4文字
が考えられます。その場合は、携帯電話から本製品を取り外し再度①から操作してください。

## 本製品の取り外しと電源制御について（共通操作）

携帯電話から本製品を取り外す場合は、そのまま水平に引き抜いてください。



本製品は、『オートパワーON／OFF機能』を搭載しています。そのため、携帯電話から本体を取り外し、再度差し込むときは、『3秒以上の間隔をあけて』から操作してください。

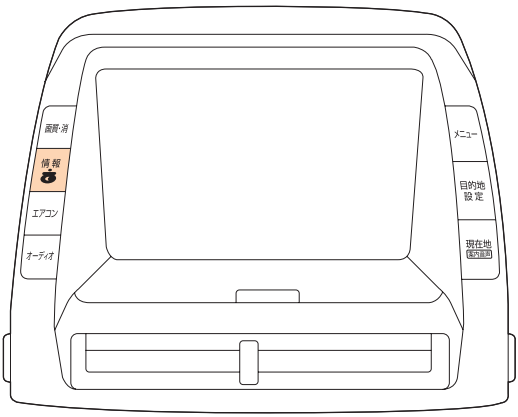
- オートパワーON ：携帯電話へ差し込んだとき。
- オートパワーOFF：携帯電話から取り外し3 秒経過したとき。

また、携帯電話と本製品が装着状態でG-BOOK対応カーナビと未接続状態（LED消灯）が約20分続くと、電源は自動的にOFFとなります。この状態でサイド操作ボタンを押すと電源は自動的にONに復帰します。

# ③ G-BOOK対応カーナビとのペア登録

ここでは、車内のG-BOOK対応カーナビとハンズフリー通話を可能とするための運用準備最後の手順を説明します。
お手元にG-BOOK対応カーナビの取扱説明書をご用意し、合わせて参照ください。

G-BOOK対応カーナビ画面構成




エンジンスタート後、G-BOOK対応カーナビはペア登録されたBluetooth電話機（この場合本製品）と自動的に接続します。初めてペア登録を行う場合は、G-BOOK対応カーナビが起動されたら、操作パネルの『情報・G』を押してください。一度でもペア登録を行い登録に成功している場合は、本操作は必要ありません（準備完了→運用モードへ）。

◆ペア登録済みでG-BOOK対応カーナビと本製品が接続成功した場合ナビ画面最上部に『Bluetooth電話機との接続を完了しました』と表示されます。
◆ペア登録が未でG-BOOK対応カーナビと本製品が接続失敗した場合ナビ画面最上部に『Bluetooth電話機との接続を失敗しました』と表示されます。

①『TEL』をタッチして、電話画面を表示させます。

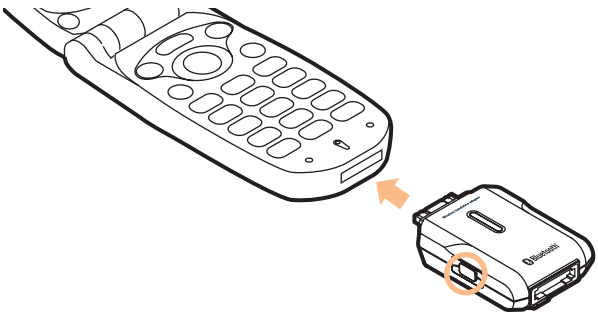
②『設定』をタッチして、電話設定画面を表示させます。

③『▽次』をタッチし、電話設定次画面を表示させます。

④Bluetooth 電話の『登録』をタッチし、本製品とのペア登録を開始します。

⑤G-BOOK対応カーナビ画面は本製品とのペア登録中の画面に切り替わります。

⑥携帯電話の外部接続端子に、本製品の『サイド操作ボタン（SET）を押しながら』接続コネクタを奥まで差し込みます。



Memo

本製品とG-BOOK対応カーナビとのペア登録中は、LEDは赤色・緑色が交互に点滅し、しばらくして登録が成功すると緑色に点灯します。失敗すると赤色に点灯します。

注意

本製品と電話機を接続する場合は、コネクタの向きに注意してください。向きが違ったまま無理に差し込むと故障の原因になります。電話機によってコネクタの場所や向きが異なりますので、電話機の取扱説明書で必ず確認してください。

**⑦G-BOOK対応カーナビ画面にペア登録の結果が表示されます。**

＜登録成功時＞
下記の画面が数秒表示され最初のナビ画面に自動的に戻ります。

本製品の
Bluetooth
機器名称です

本製品の
裏面に貼られて
いるシールと同じ
か確認できます。

＜登録失敗時＞
携帯電話から本製品を取り外し、『確認』をタッチし、再度④から操作してくだい。

Memo

ペア登録が成功したことをG-BOOK対応カーナビ画面で確認できます。

◆電話機選択の『選択』をタッチし、電話機選択画面を表示させます。

◆ペア登録されたBluetooth電話機（この場合本製品）の情報が表示されます。

ペア登録された本製品の情報（機器名称とBD_ADDR）

Memo

G-BOOK対応カーナビは最大4台までのBluetooth電話を登録することができます。初めてBluetooth電話機（この場合本製品）を登録した場合は、一番上に本製品が表示され常に使用するBluetooth電話機として自動選択されます。

Memo

接続中（運用モード）にあるBluetooth 電話機はBluetooth電話機名前左側に『BTマーク』が表示されます。

**Bluetooth電話機の選択（設定・消去など）をする場合は、G-BOOK対応カーナビの取扱説明書に従って正しく操作してください。誤った使用をしますとペア登録された本製品が消去されてしまいます。その場合は、再度ペア登録が必要となります。**

# ④電話帳をG-BOOK対応カーナビへ転送

ここでは、携帯電話に登録されている電話帳をG-BOOK対応カーナビへ転送する手順を説明します。本機能を行わなくても電話番号入力によるハンズフリー通話は可能ですが、電話帳を転送する事で、いつもお使いの携帯電話と同様にG-BOOK対応カーナビでも快適なダイヤル操作が可能となります。
転送する電話帳の内容は名前・ヨミガナ・電話番号です。また、最大転送件数は500件までです。

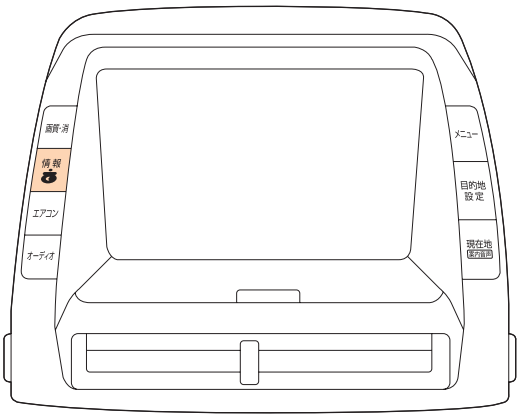
**携帯電話で1件の名前に対し、複数の電話番号（自宅、会社、携帯等）が登録されていてもG-BOOK対応カーナビへ転送するデータは、最初の電話番号（標準の電話番号）のみとなります。**

**電話帳の転送前には、携帯電話の暗証番号を必ず『9999』に一時的に変更してください。**

Memo

電話帳の転送前に、本製品のLEDが『緑色に点灯』していることを必ず確認してください。エンジンスタート後にG-BOOK対応カーナビが起動されると自動的にLEDが緑色に点灯し、待ち受け状態の運用モードになります。また、エンジンオフや車外へ出るとG-BOOK対応カーナビとの接続が自動的に切断されLEDが消灯します。LEDが消灯している状態ではご利用になれません。

①『情報・G』を選択し、情報画面を表示させます。




②『TEL』をタッチし、電話画面を表示させます。

③『設定』をタッチし、電話設定画面を表示させます。

④『▽次』をタッチし、電話設定次画面を表示させます。

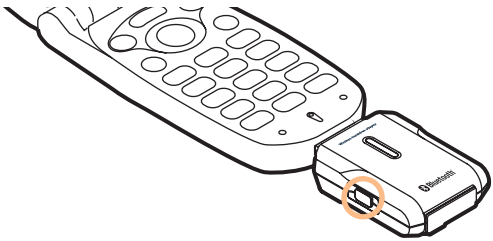
⑤電話帳データ転送の『転送開始』をタッチし、電話帳データ転送画面を表示させます。

⑥G-BOOK対応カーナビ画面は、本製品からの電話帳転送待ちの画面に切り替わります。

Memo

過去に電話帳データ転送を行い、既にG-BOOK対応カーナビに電話帳が登録されているときは、「上書き」もしくは「追加」の選択画面が表示されますので、画面の指示に従い操作してください。

⑦本体の『サイド操作ボタン（SET）を3秒以上長押し』するとLEDが緑色に点滅し、転送を開始します。この段階でサイド操作ボタンは離してください。



⑧G-BOOK対応カーナビ画面は、本製品からの電話帳転送中の画面に切り替わります。

Memo

本製品とG-BOOK対応カーナビとのデータ転送中、LEDは緑色の点滅から暫くして点灯に変化します。転送が終了するとLEDは消灯し、転送が成功した場合は自動的にG-BOOK対応カーナビとの接続状態(運用モード)を示す緑色が点灯します。G-BOOK対応カーナビ画面が“転送中”に切り替わらない場合は、再度⑦を実行してください。この場合、本体のLEDは緑色の点滅から消灯に変化します。転送時間は、電話帳の件数により異なります。なお、転送された電話帳は、G-BOOK対応カーナビ画面で確認できます。

＜転送された電話帳の確認＞

◆電話設定の『完了』をタッチし、電話画面を表示させます。

◆『電話帳』をタッチし、電話帳画面を表示させます。

◆転送された電話帳が表示されます。

Memo

電話帳は携帯電話のメモリ番号の数字の小さい順からデータ登録されます。初めて電話帳転送したデータは電話帳１へ登録されます。電話帳１と電話帳２の詳細情報はG-BOOK対応カーナビの取扱説明書で確認ください。

# ⑤ハンズフリー通話

ここでは、ハンズフリー通話についての説明をします。
G-BOOK対応カーナビと本製品が正しく接続されていると、ハンズフリー通話を行うことが可能です。
ハンズフリー通話の手順につきましてはG-BOOK対応カーナビの取扱説明書をご確認ください。

Memo

ハンズフリー通話の前に、本製品のLEDが『緑色に点灯』していることを必ず確認してください。エンジンスタート後にG-BOOK対応カーナビが起動すると自動的にLEDが緑色に点灯し、待ち受け状態の運用モードになります。また、エンジンオフや車外へ出るとG-BOOK対応カーナビとの接続が自動的に切断されLEDが消灯します。LEDが消灯している状態ではハンズフリー通話は、ご利用になれません。

## ハンズフリー通話から携帯電話への音声切り替え

**車内でのハンズフリー通話中に目的地に到着もしくは自動車の運転をやめ安全な場所へ駐車してからの携帯電話での通話をされる場合は、本体の『サイド操作ボタン（SET）を1秒～3秒以内で押す』とハンズフリー通話から携帯電話への音声切り替えが行われ、携帯電話での通話が可能となります。**

Memo

ハンズフリー通話中にBluetoothの電波状況が悪化（G-BOOK対応カーナビのＢＴマークが消去）した場合でも約20秒間は電話回線が維持されます。この間にサイド操作ボタン（SET）を押すことで、携帯電話での継続通話が可能です。20秒を経過しますと自動的に電話回線は切断されますのでご注意ください。

Memo

電話回線が繋がっている状態で再びサイドボタンを押すと携帯電話からハンズフリー通話に音声が戻ります。ただし、Bluetoothが接続中（G-BOOK対応カーナビのBTマークが表示）に限ります。

**自動車運転中のサイド操作ボタン（SET）（音声切り替え）による携帯電話での通話は交通事故の原因となりますので、絶対に使用しないでください。運転中は必ずハンズフリー状態で使用ください。音声切り替えを行う場合は、駐車を禁止されていない安全な場所に止めてから行ってください。**

# ⑥データ通信

ここでは、G-BOOKセンターとのデータ通信についての説明をします。
G-BOOK対応カーナビと本製品が正しく接続されていると、G-BOOKセンターとデータ通信を行うことが可能です。
別途G-BOOKサービスのご利用申し込みが必要です。
詳細はG-BOOK対応カーナビの取扱説明書をご確認ください。

Memo

データ通信の前に、本製品のLEDが『緑色に点灯』していることを必ず確認してください。エンジンスタート後にG-BOOK対応カーナビが起動すると自動的にLEDが緑色に点灯し、待ち受け状態の運用モードになります。また、エンジンオフや車外へ出るとG-BOOK対応カーナビとの接続が自動的に切断されLEDが消灯します。LEDが消灯している状態ではデータ通信は、ご利用になれません。

Memo

データ通信中（G-BOOKサービス中）は、携帯電話の電界強度はリアルタイム表示されません。常にアンテナ１本の状態を示しています。

Memo

G-BOOK.comへの接続時は、運用モードの切り替え（ハンズフリーからデータ通信）が自動的に実施され、緑に点灯中のLEDが消灯し、再点灯します。
G-BOOK.comへの接続が完了すると、G-BOOK.comのコンテンツが表示されますので、詳細の画面や操作手順、接続失敗時の原因等に関しては、『G-BOOKサービスガイド』を参照ください。

# ⑦ヘルプネット

ヘルプネットは、急病などの緊急事態発生時に、手動操作でヘルプネットオペレーションセンターに電話し、車内からの通報を補助するシステムです。
車両のエンジンスイッチがACCまたはONの位置にあるときに作動します。ヘルプネットオペレーションセンターに電話が接続されるとオペレーターが応答し、ドライバーあるいは他の乗員から状況を確認して、警察、もしくは消防にオペレーターがお客様の状況を通報します。

利用するには、別途（株）日本緊急通報サービスと会員契約をしていただく必要があります。
詳細はお持ちの車両の取扱説明書を参照ください。

**携帯電話を使用しているため、発信・着信できない場所においては、ヘルプネットを利用できない場合がありますのでご注意ください。**

Memo

ヘルプネット通信の前に、本体上面のLEDが「緑色に点灯」していることを必ず確認してください。エンジンスタート後にG-BOOK対応カーナビが起動されると自動的にLEDが緑色に点灯し、待ち受け状態の運用モードになります。LEDが消灯している状態ではヘルプネット通信は、ご利用になれません。

# 付　録

## 困ったときには

### Q 本製品を携帯電話に接続してもLEDがつかない

**●携帯電話の電源は入っていますか？**

携帯電話の電源を入れてください。

**●携帯電話を正しく接続していますか？**

本製品と携帯電話を接続する場合は、コネクタの向きに注意してください。向きが違ったまま無理に差し込むと故障の原因になります。携帯電話によってコネクタの場所や向きが異なりますので、携帯電話の取扱説明書で必ず確認してください。

**●携帯電話から取り外し後、3秒以上空けてから接続していますか？**

携帯電話から本製品を取り外してもすぐに電源は切れません。約3秒間は電源断処理を行っていますので、取り外し後の再差し込みは3秒以上空けてから行ってください。

**●充電は十分になされていますか？**

電池残量の低下が考えられます。LEDが赤色点滅になったら早めに充電を行ってください。また、充電時にLEDが赤色点灯にならない場合は、電池切れ・電池故障の可能性があります。

**●携帯電話と接続する外部端子が汚れていませんか？**

本体もしくは携帯電話の外部端子が汚れている可能性があります。柔らかい布でふいてください。

### Q G-BOOK対応カーナビの情報記憶ができない

**●暗証番号は9999に一時的に変更していますか？**

暗証番号は「9999」に一時的に変更してください。

**●メモリ0番にG-BOOK対応カーナビ情報を設定しましたか？**

メモリ0番に設定してください。

**●BD_ADDR、PASS-KEYの入力情報は正しいですか？**

全角英数字ではなく、半角英数字で入力してください。またBD_ADDRの上位6桁、下位6桁、PASS-KEYの4桁を再確認してください。

**●携帯電話の電源は入っていますか？**

携帯電話の電源を入れてください。

## Q G-BOOK対応カーナビとペア登録ができない

**●サイド操作ボタンを押しながら携帯電話に差し込みましたか？**

携帯電話にサイド操作ボタンを押しながら本体を差し込んでください。

**●G-BOOK対応カーナビのBluetooth電話登録を先に実行しましたか？**

電話設定画面のBluetooth電話『登録』をタッチし、画面に「Bluetooth接続中」の表示を確認してから携帯電話にサイド操作ボタンを押しながら本体を差し込んでください。

## Q 電話帳が転送できない

**●ロックNo.は9999に一時的に変更していますか？**

ロックNo.は「9999」に一時的に変更してください。

**●転送開始時にサイド操作ボタン（SET）を押していますか？**

サイド操作ボタン（SET）を「3秒以上長押し」してください。

## Q 転送した電話帳がG-BOOK対応カーナビに表示されない

**●電話帳1,2を選択しましたか？**

G-BOOK対応カーナビは2つの電話帳を持っています。初期値は電話帳 1 が選択されています。その場合は本製品から転送された電話帳は電話帳 1 に登録されます。電話帳 1 に転送した電話帳が存在しない場合は、電話帳 2 が選択されている可能性がありますので、電話帳 2 を見てください。

# 困ったときには

## Q G-BOOK対応カーナビ画面に「ＢＴ・電界強度マーク」が表示されない

**●電話関連画面で表示を確認していますか？**

「BT・電波強度マーク」はG-BOOK対応カーナビの「電話関連画面」でのみ画面上部に表示されます。電話関連画面以外では表示されない場合があります。また、表示は本製品と接続状態（本体上面のLEDが緑色点灯）の場合のみです。未接続状態では表示されません。

**【マークの意味】**G-BOOK対応カーナビの「ＢＴマーク」はBluetoothの電波状況を表します。青色の場合は電波状況良好です。黄色の場合は、電波の届く範囲の限界にいます。G-BOOK対応カーナビの「電界強度マーク」は携帯電話の電波状況をリアルタイムに表していますが、携帯電話の機種によっては表示が異なる場合があります。

## Q 電話がかけられない、着信した電話がとれない

**●本体上面のLEDは緑色に点灯していますか？**

以下の点を確認してください。

1.G-BOOK対応カーナビとのペア登録が完了していない

2.携帯電話と本製品を接続したまま車から離れて20分以上経過している。
この場合には、本製品を差し直すか、サイド操作ボタンを押してください。

3.G-BOOK対応カーナビに複数ペア登録されている。
本製品を利用する場合には、G-BOOK対応カーナビ側の設定で本製品を選択してください。

**●圏外、サービスエリア外、電波の弱い所にいませんか？**

携帯電話の圏外、サービスエリア外、電波の弱い所の場合は電話がかけられません。

# 困ったときには

## Q ハンズフリー通話が突然切れた

**●本製品のサイド操作ボタン（SET）を押していませんか？**

ハンズフリー通話中に本体のサイド操作ボタン（SET)を押すと携帯電話へ音声が切り替わります。

**●G-BOOK対応カーナビ画面の「ＢＴマーク」は表示されていますか？**

エンジンを切ったりBluetoothの電波状況が悪くなりBluetoothが切断されるとG-BOOK対応カーナビ画面の「BTマーク」が消えます。この場合、約20秒間は電話回線が維持されます。この間にサイド操作ボタン（SET）を押すことで、携帯電話での継続通話が可能です。20秒を経過しますと自動的に電話回線は切断されます。

## Q G-BOOKセンターへ接続できない

**●本体上面のLEDは緑色に点灯していますか？**

以下の点を確認してください。

1.G-BOOK対応カーナビとのペア登録が完了していない

2.携帯電話と本製品を接続したまま車から離れて20分以上経過している。
この場合には、本製品を差し直すか、サイド操作ボタンを押してください。

3.G-BOOK対応カーナビに複数ペア登録されている。
本製品を利用する場合には、G-BOOK対応カーナビ側の設定で本製品を選択してください。

**●圏外、サービスエリア外、電波の弱い所にいませんか？**

携帯電話の圏外、サービスエリア外、電波の弱い所の場合はG-BOOKセンターへ接続できません。

## Q 充電ができない

**●付属の充電専用ACアダプタを使用していますか？**

充電は必ず付属の充電専用ACアダプタをご使用ください。

# 主な仕様

| 項目 | 仕様 |
|---|---|
| 通信方式 | FH-SS（周波数ホッピング方式スペクトラム拡散） |
| 通信距離 | 約10m |
| 送信出力 | 最大　+4dBm （Power Class 2） |
| 受信感度 | 最大　-70dBm |
| 変調方式 | GFSK |
| 搭載Bluetooth Profile | GAP<br>SDAP<br>HFP(CCAP 対応)<br>OPP<br>DUN |
| コネクタ形状 | PDC用16芯 |
| バッテリー | 内蔵Li-ionバッテリーを使用（充電専用AC アダプタ添付） |
| 連続通信時間 | 約３時間 |
| 連続待受時間<br>（LED点灯、運用モード） | 約10時間 |
| 消費電流 | 65mA（通話時平均） |
| 充電時間 | 約2時間 |
| 外形寸法 | 41.0(W)×16.4(D)×58.0(H)ミリ |
| 質量 | 約30g |
| 適合規格 | Bluetooth®, specification Ver.1.1, TELEC, JATE |

# お問い合せ

本製品に関するお問い合せはサポートセンターで受け付けています。

## ①まず、弊社ホームページをご確認ください

本書【困ったときには】で解決できない場合は、サポートWebページ内の「製品Q&A、Newsなど」もご覧ください。過去にサポートセンターに寄せられた事例なども紹介されています。こちらも参考になさってください。

**http://www.iodata.jp/support/**

製品Q&A
Newsなど

## ②それでも解決できない場合は・・・

住所： 〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第２ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 サポートセンター

電話： 本社…**076-260-3644** 東京…**03-3254-1144**
※受付時間 9:30～19:00 月～金曜日（祝祭日を除く）

FAX： 本社…**076-260-3360** 東京…**03-3254-9055**

インターネット： http://www.iodata.jp/support/

・お知らせいただく事項について

サポートセンターへお問い合わせいただく際は、事前に以下の事項をご用意ください。

1．ご使用の弊社製品名
2．ご使用のG-BOOK対応カーナビ機能
3．ご使用の携帯電話機種名
4．トラブルが起こった状態、トラブルの内容、現在の状態（画面の状態やエラーメッセージなどの内容）

## 【ご注意】

1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。
したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本製品及び本書の内容については、改良のために予告なく変更することがあります。
3) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。
4) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により戦略物資等輸出規制製品に該当する場合があります。
国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
5) 本サポートソフトウェアの使用にあたっては、バックアップ保有の目的に限り、各1部だけ複写できるものとします。
6) 本サポートソフトウェアに含まれる著作権等の知的財産権は、お客様に移転されません。
7) 本サポートソフトウェアのソースコードについては、如何なる場合もお客様に開示、使用許諾を致しません。また、ソースコードを解明するために本ソフトウェアを解析し、逆アセンブルや、逆コンパイル、またはその他のリバースエンジニアリングを禁止します。
8) 書面による事前承諾を得ずに、本サポートソフトウェアをタイムシェアリング、リース、レンタル、販売、移転、サブライセンスすることを禁止します。
9) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用又はこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
10) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibilitys for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
11) お客様は、本サポートソフトウェアを一時に1台のパソコンにおいてのみ使用することができます。
12) お客様は、本製品または、その使用権を第三者に再使用許諾、譲渡、移転またはその他の処分を行うことはできません。
13) 弊社は、お客様が【ご注意】の諸条件のいずれかに違反されたときは、いつでも本製品のご使用を終了させることができるものとします。


- I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
- その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。



PDI-B902/MV 取扱説明書
2004.04.20 149154-02
発 行 株式会社アイ・オー・データ機器
〒920-8512 石川県金沢市桜田町３丁目１０番地


©2004 I-O DATA DEVICE,INC. All rights reserved.
本製品及び本書は著作権法により保護されておりますので
無断で複写、複製、転載、改変することは禁じられています。

デジタルライフの夢を拡げる
株式会社 アイ・オー・データ機器
本社サポートセンター：〒920-8513　石川県金沢市桜田町２丁目84番地
ホ　ー　ム　ペ　ー　ジ：http://www.iodata.jp/support/

●技術的なお問い合わせは専用サポートダイヤルへどうぞ●
金　沢／TEL.076-260-3644　FAX.076-260-3360
東　京／TEL.03-3254-1144　FAX.03-3254-9055
TEL受付時間／9:30～19:00 月曜日～金曜日（祝・祭日を除く）